

「評価指標検証ワーキンググループ」における主な検討課題

1 対象者

課題

事前に対象者を選定し調査への協力を仰いでおくか、または調査当日、調査実施施設の利用者の中から不特定の方にヒアリングを行うか。

課題

調査対象者の性別・年齢層等が均衡するためには、どのような工夫が必要か。

2 実施施設

課題

上記1の課題に関連し、調査当日に不特定の方にヒアリングを行うのであれば、ある程度のサンプルがとれるよう利用者の多い施設で実施する必要があるが、ヒアリングを行うスペース等の観点も含め、どのように施設を選定するか。

課題

調査実施施設の地域性（位置関係）に偏りが生じないようにするためには、どのような工夫が必要か。

3 実施日等

課題

どの程度の回数、ヒアリングを行うか。（全日数及び1か所あたりの回数）

課題

どのように日程調整するか。（平日・休日の利用者状況を勘案する必要あり）

4 ヒアリング内容等

課題

事前調査シートに、どのような設問を設けるか。

課題

設問数はどの程度設けるか。

課題

一組あたり、どの程度のヒアリング時間とするか。